

## 第5回 港南区災害ボランティアネットワーク連絡会 報告

日時:平成28年9月9日(金)13時30分～

場所:港南区福祉保健活動拠点

### 1. HUG研修について

#### (ア) 9/10 10時～日限山自治会

参加者 川辺、森岡、樋上、笠原、尾崎、山中  
当日参加人数 約30名  
集合時間 9:30  
場所 日限山コミュニティハウス  
準備していただけるもの  
持ち物 HUG、ピプス、上履き  
役割分担 進行 川辺 写真撮影 村田

#### (イ) 10/1 野庭中地域防災拠点

参加者 白谷、山本、川辺、小川、山根木 ※事務局不参加  
当日参加人数 35～40名 1チーム7～8名×5チーム  
集合時間 9:45  
準備していただけるもの 校舎の地図、筆記用具、ポストイット  
持ち物 HUG、ピプス、上履き、災ボラの説明資料  
役割分担 進行 川辺 写真撮影 白谷

### 2. ボランティアフェスティバルについて

出席者 白谷、上山、樋上  
集合時間・場所 11時 区社協  
出展内容 災ボラのチラシ、シミュレーション、まちあるき、HUGの写真と説明、熊本地震の写真、災ボラDVD、HUGの紹介、看板、まち歩きのDIGの展示→次回、作業実施

### 3. HUG実施にあたっての地域防災拠点の活動内容の把握について

- ・HUG実施にあたって、事前に使えない教室は地図に落とし込みをしてもらう。
- ・地域防災拠点はその場所でルールが異なるので、全て把握することは難しいので、訓練の場では、ルールを確認してもらう場、考えるきっかけづくりの場として捉える。
- ・災ボラメンバーは、正解を伝えるというよりも、進行役であり、一緒に考える役割であることを訓練実施の冒頭で伝える。

#### 4. 地域防災拠点との連携について

地域防災拠点と意見交換をする場面を持つ方向で検討することが確認された。次回以降事務局案を作成し、提示する。

#### 5. 災害ボランティアセンターの説明について

災害ボランティアセンターを全く知らない人に説明するための資料を作成したので、次回以降意見をもらいたい。

HUGの訓練時に、図の部分をHUGの説明に差し替え、訓練時に配布することとした。

#### 6. その他

9/22 13-16 磯子区災ボラ シミュレーション

★次回：平成28年10月7日（金）13：30～港南区社協

10月20日18:30～ Bブロック研修 場所：金沢区社協

参加予定者：井出、山本、川辺、大河内